

条幅部自由参考

6月25日正午必着

明石春浦先生書



心肅容敬
こころをつつしめはかたちやうやし

(禮)

心柄は自然にかおかたちに現われる。

明石幸子書



信濃なる須賀の荒野に 杜鵑鳴く聲聞けば 時過ぎにけり (萬葉集・東歌)



条幅部創作課題

四種の詩文から一種を選択して出品のこと。

竹深荷淨 (梁同書)

竹は深く荷は淨し。

竹林は深く、蓮はきよく咲いている。

竹梢露滴驚殘夢 (陸游)

竹梢露滴りて殘夢を驚かし、
荷蓋風翻りて早涼を送る。

竹の枝に宿る露がしたたって夢からさめ、
蓮の葉に風が吹いて涼しさを送って来る。

勝果寺 (僧処默)

勝果寺 僧処默

路自中峯上 盤回出薜蘿
到江吳地盡 隔岸越山多
古木叢青靄 遙天浸白波
下方城郭近 鐘磬雜笙歌

路は中峰自り上り 盤回して 薜蘿を出す
江に到って 吳地尽き 岸を隔てて 越山多し
古木 青靄叢り 遙天 白波浸す
下方 城郭近し 鐘磬 笙歌を雜う

淨らかに水のこだまをうけとめて 觸れあふ青葉やさしかりにき (生方たつゑ)

半紙部規定課題A

6月25日正午必着

雲天宜
北戸

※作品には必ず落款を入れてください。

明石春浦先生書

※課題A(楷書)と課題B(四体の中より一書体選択)の二点を出品のこと。

半紙部規定課題B

6月25日正午必着

行書



隸書



明石春浦先生書

草書



行草書



北向きの戸を開けば、雲たなびく空のまことよろしき景色 堂塔のたたずまいは、まるで西方浄土のよう
林の下に、僧たちは何の俗事もなく 江は清く澄んで、日は今や暮れなずむころ
岩石の間にわき出る泉、手にいっばいにすくえばひんやりと冷たく 山中の木々は、枝にいっばいに実をつけてかぐわし
い
ひっそりとしずかに、仏心のしるしを伝え、ことば無しということすらをも、もはや忘れてしまった

西郊蘭若

羊士諤

雲天宜北戸

塔廟似西方

林下僧無事

江清日正長

石泉盈掬冷

山實滿枝香

寂寞傳心印

無言亦已忘

西郊の蘭若

羊士諤

雲天 北戸に宜しく

塔廟 西方に似たり

林下 僧事無く

江清くして 日正に長し

石泉 掬に盈ちて冷たく

山実 枝に満ちて香し

寂寞として 心印を伝う

無言 亦た已に忘る



寧靜丞庶
政與乾通
輔主匡君
循禮有常



烝庶を寧んじ静め、
政は乾と通ず。
主を輔け君を匡け、
礼に循いて



烝庶を寧んじ静め、
政は

後漢 石門頌

標高三千メートル前後という険峻を極める秦嶺を間に挟む陝西省と四川省を結ぶルートは古く秦代から開発されていたとい、漢代になると三本の幹線道路が開かれたといわれる。その一つに褒斜道がある。石門頌は建和二年（一四八）に、褒斜道修復に功績のあった楊孟文をたたえた記念碑であり、摩崖と呼ばれる、自然の岩肌に直接文字が刻まれた石碑である。高さ約二・六一メートル、幅約二・〇五メートルの大きさ、碑文は二二行。一行三〇〜三二字の隸書体である。

漢代は横画に波法をほどこす装飾性のある八分隸の完成期にあたるが、石門頌はその前期を代表する書といわれ、曹全碑や禮器碑のような整齊さからすると、その大らかさや、風化ともあいまっての古拙の中の暢びやかさ・飄逸さは、平成二十三年玄和九月号にも何紹基の臨石門頌を取りあげたが、古くから多くの人々を魅了する逸品といわれる。

（春濤）

6月25日正午必着

教育部毛筆

秘境

雨宮春聲先生書

ひ
秘

きょう
境

中学一年

旅路

菅井松雲先生書

たび
旅

じ
路

中学二三年

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

画家

藤井良泰先生書

が
画

か
家

小学五年

判断

森戸春濤書

はん
判

だん
断

小学六年

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

6月25日正午必着



せん
千

り
里

小学三年

細
谷
春
誠
先
生
書



あ
ぶ
ら
油

え
絵

小学四年

榎
戸
春
龍
先
生
書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。



ただ
正 す

小学二年



明石幸子書

か さ 小学一年・幼年

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

歌声は草原をこえ
て遠くまでとどく

小学五年

長い年月をきざみ
続けてきた古時計

小学六年

努力を続けること以外
に勝利への道はない

中学

真の芸術は作品の背
後に人間を求めらる

一般(級位)

夕やみのほのけき庭にうきいでて
かすかにゆるゝ月見草の花

一般(段位)

夕やみのほのけき庭にうきいでてかすかにゆるゝ月見草の花(相馬御風)

明石幸子書

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。
また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。

の	く
し	れ
い	よ
ぬ	ん
り	で
え	
	た

幼年

し	エ
い	ン
	ピ
も	ツ
ち	の
か	
た	正

小学一年

ふ	大
っ	っ
て	ふ
き	の
ま	雨
し	が
た	

小学二年

れ	川
て	が
湖	せ
が	き
で	止
き	め
た	ら

小学三年

リ	ゆう
ス	びん
で	切
考	手
え	は
出	イ
さ	ギ
れ	
た	

小学四年

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。
また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。

いかにあそぶ
夏のはかなる
ひぐらしの聲



岩本景楓先生書

山かげや 岩もる清水 水おとさえて 夏のはかなる ひぐらしの聲 (慈円)
希 登 傳 乃 本 可 奈 流 日 能